

令和2年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	技術家庭				
教科	家庭分野	単位数	1単位	学年・コース・組	2学年 A・B組
使用教科書	新技術家庭 家庭分野				
副教材等	新技術・家庭 家庭分野 準拠ノート				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ① 人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活、衣食住などについて関心を持つ
- ② 生活の充実向上のため、課題を見出しその解決に向け試行を深め、適切に判断・工夫し創造する能力を身につける
- ③ 充実した生活のため、総合的に技術を身につける

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	衣生活 ・自立した衣生活のために ・衣服の着用	(第1回定期考査)	10月	食生活 ・栄養素の種類と働き たんぱく質、無機質、ビタミン (多く含む食品の特徴と活用法) ※調理実習	(第3回定期考査)
5月	・衣服の入手 ・衣服の手入れ		11月	献立作成と食品の選択 ・食品の選択と購入 生鮮食品、加工食品、表示 食中毒	第4回定期考査
6月	※被服実習(小物入れ)		12月	・調理の基礎 ※調理実習	
7月	献立作成 ・1日分の献立作成	第2回定期考査	1月	日常食の調理と地域の食文化 ・日本の行事食 ・世界の家庭料理 ※調理実習	第5回定期考査
8月			2月	家族と家庭生活 ・家族の生活を考えよう ・家族との関わりとコミュニケーション ・家庭と地域のつながり	
9月	食生活 ・食生活を考えよう ・栄養素の種類と働き 炭水化物、脂質 (多く含む食品の特徴と活用法)		3月		

3. 評価の観点・方法及び年間の評定

評価は、次の観点から行います

- ① 関心・意欲・態度 ② 思考・判断・表現 ③ 技能 ④ 知識・理解

このため、評価は、具体的には次のものを対象とし

- ① 学習活動への取り組み
- ② 課題や提出物の状況(ノート、プリント、レポート等)
- ③ 定期考査・提出レポートの内容・提出ノートの内容・小テスト

また、1年間の評定は、前期・後期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します